

北海道薬業連携シンポジウム2023 式次第

日時：令和6年2月18日（日）13：00～16：30 ハイブリッド開催
主催：（一社）北海道薬剤師会、（一社）北海道病院薬剤師会
共催：（一社）札幌薬剤師会、札幌病院薬剤師会
（司会：北海道薬剤師会 病診委員会 委員 松根 龍一郎）

テーマ：地域で連携して進めるCKD患者への最適な薬物療法

開会挨拶 13：00～13：05 北海道病院薬剤師会 会長 菅原 満

1. 話題提供 13：05～13：20

CKDに関する話題 ～その概念の誕生から今日まで～

医療法人溪和会 江別病院薬局 薬局長 高山 慎太郎 先生

2. 発表 13：20～14：35

（座長：北海道薬剤師会病診委員会 委員 檜山 恭弘

：北海道病院薬剤師会中小病院委員会 委員 堀田 洋平）

病院薬剤師によるCKD地域連携・多職種連携に向けた取り組み

医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院薬剤部 統括主任 小島 雅和 先生

調剤薬局の研究発表から始まる薬業連携

～CKD関連項目の意識に関する実態調査より～

株式会社なの花北海道 なの花薬局美しが丘店 薬局長 桜田 尚季 先生

お薬手帳に貼付する「はこだてCKDシール」を活用した地域連携

一薬剤適正使用するためのCKDシール運用のはじめ方

株式会社函館調剤薬局 はこだて調剤薬局中道店

管理薬剤師 矢羽羽 雅行 先生

（休憩 14：35～14：45）

3. 特別講演 14：45～15：45

（座長：北海道病院薬剤師会 副会長 遠藤 泰）

慢性腎臓病の治療法について

独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター 腎臓内科

医長 柴崎 跡也 先生

（休憩 15：45～15：55）

4. 総合ディスカッション 15：55～16：25 シンポジスト（5名）

（座長：北海道薬剤師会病診委員会

委員 檜山 恭弘

：北海道病院薬剤師会中小病院委員会 委員 堀田 洋平）

閉会挨拶 16：25～16：30 北海道薬剤師会 会長 有澤 賢二

※ 日本薬剤師研修センター受講単位（PECS）（2単位予定）、または日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度の受講シール（申請中、カリキュラム項目：〔Ⅲ-2〕（連携））のいずれかを交付予定です。

※ 日本腎臓病薬物療法学会の腎臓病薬物療法専門薬剤師認定制度受講証（1単位予定）を交付予定です。

※ JPALS 研修会コード：01-2023-0078-101